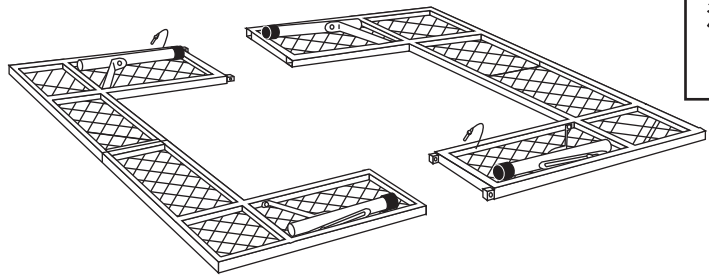
No.81064121

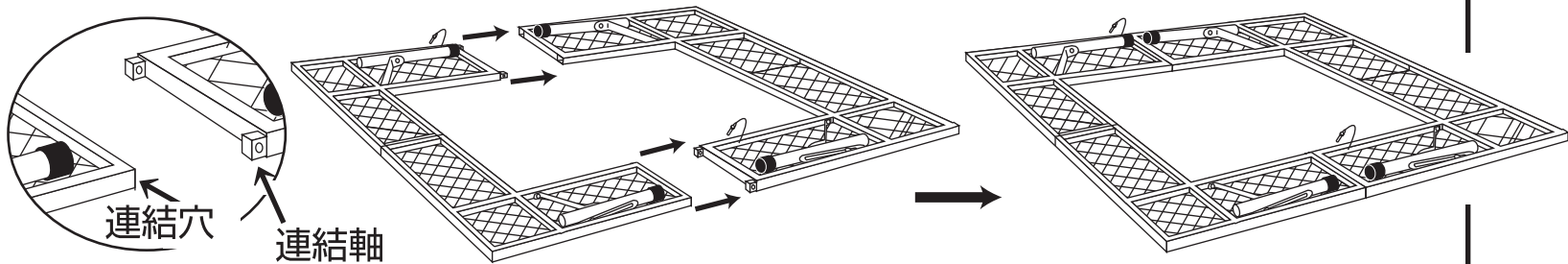
囲炉裏パーティーテーブルFD

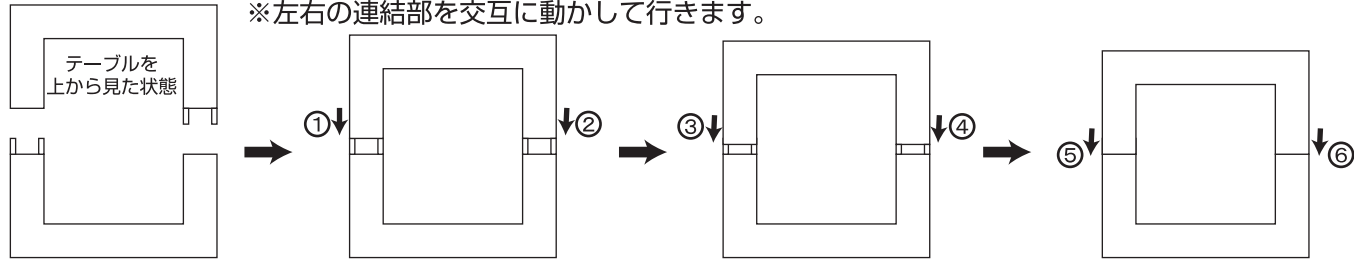
［部品構成表］テーブル（1セット）　収納バッグ（1）　延長テーブル（2）

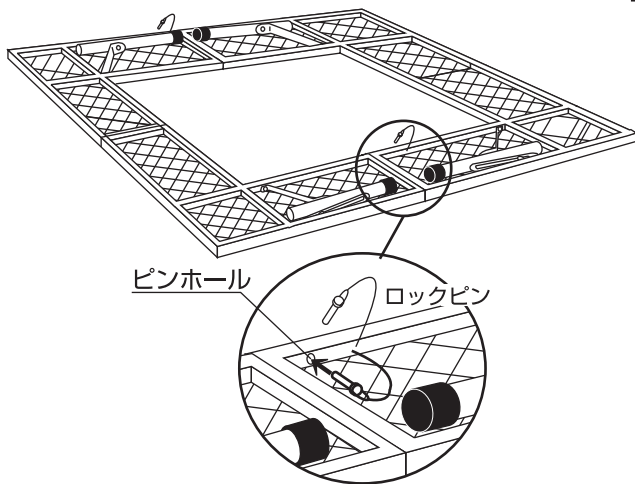
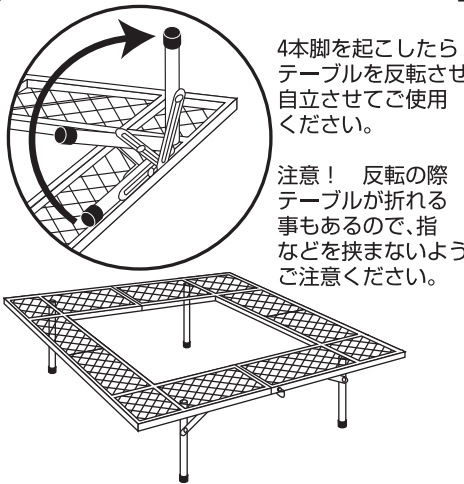
組み立て手順

※組み立て手順通りに行わなければ組み立てる事はできません。ご注意ください

❶ 分離した２つのテーブルを図のように広げて並べます。

注意！本品には鋭利な部分がございます。
組み立ての際は、鋭利な部分で怪我をしないように
軍手を着用してください。

❷ 一方の連結軸をもう一方の連結穴に挿入し、テーブルを連結します。

注意！この時、一度で連結することはできません、必ず下図のように6段階の手順を踏んで連結してください。

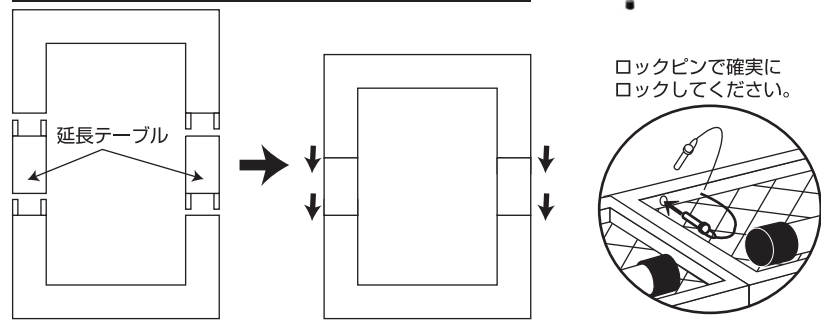
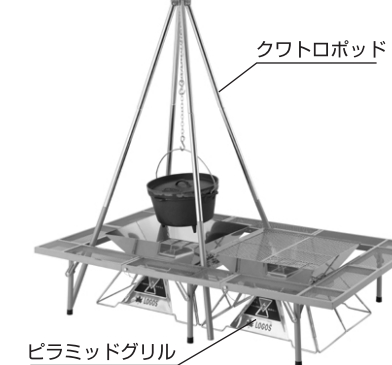
※左右の連結部を交互に動かして行きます。

注意！収納時に分離する際も、逆の手順で6段階を踏まなければ分離することはできません。ご注意ください。

❸ 連結部が離れないように、ロックピンをピンホールに差し込みます。奥までしっかりと差し込んでください。（2箇所あります）

❹ 折りたたまれた4本の脚を引き起こします。カチッ！と音がしてロックがかかるまで、しっかりと引き起こしてください。

4本脚を起こしたらテーブルを反転させ自立させてご使用ください。

注意！　反転の際テーブルが折れる事もあるので、指などを挟まないようご注意ください。

❺ 付属延長テーブルを使えば、ワイドサイズのパーティースタイルでお楽しみいただけます。

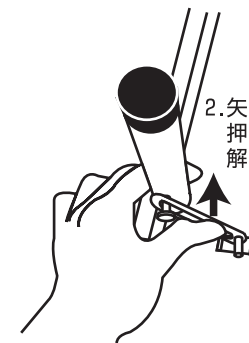
一旦テーブルを分離させ、下図の位置に付属の延長テーブルを連結してください。連結方法は、❷と同様に連結軸を連結穴に差し込み、ロックピンでロックしてください。

分離したテーブルを上から見た状態

❻ 別売の「ピラミッドグリル」をお持ちの方は、テーブルの開口部の中央に「ピラミッドグリル」をセットしてください。クワトロポッドもセットできます。

注意！　ピラミッドグリルは、必ず開口部の中央にセットしてください。

❼ もちろん一般的なバーベキューグリルや焚き火台もセットして使えます。

注意！テーブルにセットできるグリルは本体サイズが開口部の大きさ以下のものに限ります。
また、テーブル開口部の縁まで4㎝（テーブル面より下がる場合は8㎝）以上の間隔がとれるグリルに限ります。

脚のたたみ方

❽ 脚のたたみ方は、まずロックを解除し、そのまま押し寝かすようにたたみます。

注意！折りたたむ際は指を挟まないようにご注意ください。

⚠使用上の注意

禁止！　風が噴いている時は絶対に焚き火は行わないようにしてください。炎があおられた際非常に危険です。
禁止！　テーブルとグリルの間の隙間に足を入れたり入り込んだりする事は絶対にお止め下さい。
禁止！　テーブルに手をついて前方（グリル側）に身を乗り出す行為は大変危険ですので絶対にお止め下さい。
得にお子さまには十分にご注意下さい。
禁止！　本品は「ピラミッドグリル」や市販のバーベキューグリルとの併用でのみ使用を想定し開発しています。
直火によるバーベキューや焚き火等では絶対に使用しないで下さい。
禁止！　着火後にテーブルやグリルの移動は行わないでください。
禁止！　着火後は、炭がはぜたり火の粉などが跳ぶ場合がありますので、顔などを近付けたりのぞき込む事はお止めください。
禁止！　使用中のグリルは素手で触らないでください。
警告！　使用中長時間熱が加わる事で、グリル下の地面が変色したり、焦げる事があります。
必ず変色等してもよい地面を選んで設置するようにしてください。
警告！　焚き火を行う際は事故防止のために、必ず消火用の水をバケツ等に入れて側に御用意下さい。
警告！　ご使用の前に必ずパーツ類の破損、溶接外れ等が無いかご確認下さい。
破損が見つかった場合はご使用にならないようお願い致します。
警告！　テーブルにセットできるグリルは本体サイズが開口部の大きさ以下のものに限ります。
また、テーブル開口部の縁まで4㎝（テーブル面より下がる場合は8㎝）以上の間隔がとれるグリルに限ります。
警告！　テーブルの下に少しでも潜り込むような形状、大きさのグリルは使用しないで下さい。
警告！　テーブルにグリルが触れる状態では絶対に使用しないでください。必ず開口部の中央にセットしてください。
警告！　組み立ては説明書をよく読み、正しく行ってください。組み立てが不十分だと転倒する恐れがあります。
警告！　分解、組み立て、着火、消火、調理、手入れ、かたづけの際には革手袋などを着用し、やけどや
鋭利な部分でのケガ等に十分ご注意ください。
警告！　消火のために器具に水をかけると急激な温度変化により器具が変形することがあります。
又、高温の水蒸気が発生し火傷の危険にもつながりますのでお止めください。
警告！　洗浄の際は、ゴム手袋を着用し、製品の鋭利な部分でケガをしないように十分ご注意下さい。
注意！　使用中のテーブルはグリルに近い部分が熱くなりますのでご注意ください。
注意！　テーブルには燃え易い材質のものや、耐熱性の低いものは置かないでください。燃える、溶ける、焦げる恐れがあります。
また、金属製のものは熱くなる事がありますので十分ご注意ください。
注意！　焚き火を行う際は燃料の入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると炎が高く上がり大変危険です。
注意！　キャリーバッグに収納する際はテーブルが完全に冷えてから収納して下さい。